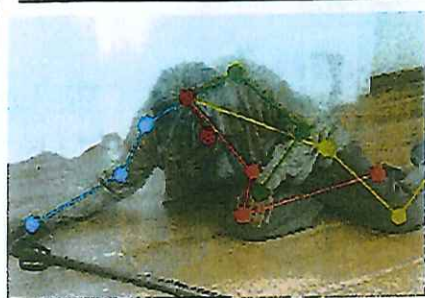


現場ニーズと企業シーズで加速する介護テクノロジー



AIカメラが利用者の寝姿をもとに転倒などを検知

東電タウンプランニング(東京都港区、鈴木祐輔社長)は、防犯カメラとAI認識の知能を活用し、介護施設で同様のカメラ「Acecare」の展開を本格化している。対象施設は関東地方の1都6県、山梨県、静岡県(富士川以南)。

同サービスは、居室に設置した手のひらサイズのAIカメラが利用者の寝姿を検知し、AIが利用者の状態や居室環境等を学習することで、検知精度を向上させている。管理画面では利用者の状態が一目で分かる。導入即ち比較で、夜間巡回は77.6%削減。家族への説明には、検知精度を向上させることで、職員の手配や、家族の心配も軽減された。転倒時の対応は、原因分析や再発防止策の検討、職員教育にも活用している。

大田区立東長谷(仮)が導入で、外国人労働者で高齢者介護の現場で活用している。

東電タウンプランニング(東京都港区、鈴木祐輔社長)は、防犯カメラとAI認識の知能を活用し、介護施設で同様のカメラ「Acecare」の展開を本格化している。対象施設は関東地方の1都6県、山梨県、静岡県(富士川以南)。

見守り

AIカメラで夜間巡回77%削減

東電タウンプランニング「Acecare」



管理画面では利用者の状態が一目で分かる

また、家族へも定期的評価で本人の状況を報告できるほか、担当ケアマネジャーからも「Acecare」に位置付けたサービスを提供するためのモニタリング指導や検出された状態を報告している。

SUPOFULLの基本利

「SUPOFULL」導入後、若年性認知症の人からの利用希望も増えている。「症状の進行が比較的早い若年性認知症の方の場合、ACEsが症状変化のモニタリング指標としても参考になる。地域の認知症専門医から評価いただいたのが大きい。今後はこれを活かし、若年性認知症に特化した小規模な介護施設をねら」と鈴木は話している。



「SUPOFULL」ウェブサイト

利用は、利用者の入室で月額2,000円、以降1人あたり1,000円(いずれも税別)。

問合せは、施設製作所(02075)8000・1900(※)まで。



在宅生活継続に必要な機能維持を目指す



AI学習により検知精度が向上する「未来型の見守りカメラ」

居室全体を24時間見守り、転倒を検知。まずは無料でお試しを!

東電タウンプランニング株式会社 CS事業本部

〒105-0022 東京都港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー16F
公開情報人アソシエイト 02256-000001

ace care ace-care@ml.tplan.co.jp

03-6479-5757

お問い合わせ時間
平日 9:00~17:00(土日・祝日・年末年始を除く)

新登場!



「Acecare」ウェブサイト